

2030年代将来計画検討 ワーキンググループ(2030WG) 報告

大内正己 (NAOJ/東大)

2030WGメンバー

秋山正幸、鈴木尚孝、住貴宏、左近樹、
津村耕司、長尾透、深川美里、松尾太郎、
松田有一、山田亨、野上大作

活動

2020年

- 5/15: White paper(WP)及びLOI締切(コロナで延期)
- 6-9月: WP評価作業 ↑昨年10/31より公募開始
- 9/13: WP評価結果をPIに送付
- 9/17: 光赤天連シンポジウム
- 9/29: 第10回ミーティング(zoom)
- 10/13: 第11回ミーティング(zoom)

2021年

- 1/8: 第12回ミーティング(zoom)

他、2030WG内において、メールによる議論多数

WPおよびLOI

WP: 7件の応募(応募順)

- [1] 惑星間宇宙望遠鏡* [PI: 松浦周二]
- [2] GaiaNIR への参加 [PI: 河田大介]
- [3] G-REX 初代銀河探査機 [PI: 井上昭雄]
- [4] LUVOIRおよびHabEx計画への参加 [PI: 住貴宏、田村元秀]
- [5] 紫外線宇宙望遠鏡計画 [PI: 村上豪]
- [6] スペース赤外線強度干渉計** [PI: 松尾宏]
- [7] OSTミッションへの参加*** [PI: 左近樹]

*2020/06/22に改訂版提出、**5/18に提出、***7/23に提出

LOI: 1件の新規応募

- [1] 地上15m望遠鏡群による分光モニタリングとフォローアップ観測システム [PI: 栗田 光樹夫]

webにて公開 <http://gopira.jp/future2030/>

(ID pwは、9/17発送の光赤天連シンポ参加者向けメールを参照)

WPに対する外部評価結果を合わせて、9月の光赤天連シンポで議論

第10-12回の2030WGの議論

- 米国のDecadal survey2020の結果(2021年春)を見越した準備
 - SPICAの中止(10/7)を受けて、現状の理解と今後
 - JAXAのミッションカテゴリー再定義への関わり方
- 6月に2030WG主催の将来計画シンポジウム
9月に光赤天連シンポジウムの中での議論

高宇連からの依頼

高宇連より光赤天連が共催でシンポジウムを開くことを
提案

- 高宇連の将来計画検討委員会(中澤さん:名大)より
高宇連将来計画検討委員会外部委員、長尾さんを通じ連絡
- 2040年になすべきトップサイエンスを議論する機会
- 光赤天連運営委員会→2030WGを対応の窓口
- 2030WGで議論の結果、受けることとした
- 今年(2021年)12月頃にシンポジウムを共催予定

今後の予定

2021年

- 春 Decadal Survey 2020の結果発表
- 5月WPとLOIの締切(3月中公募アナウンス予定)
- 6月 光赤天連 将来計画シンポジウム(3月中アナウンス予定)
- 9月 光赤天連シンポ 将来計画セッション
→2030WG任期満了
- 12月高宇連-光赤天連共催のシンポジウム